

遺 伝 子 組 換 え 施 設 に 係 る 年 次 報 告

安 全 委 員 会 に 関 す る 事 項	委員長	○平成 22 年 4 月 1 日～10 月 4 日 (所属) 大阪大学大学院理学研究科 (氏名) 升方 久夫 ○平成 22 年 10 月 5 日～平成 23 年 3 月 31 日 (所属) 大阪大学大学院医学系研究科 (氏名) 藤堂 剛			
	安全主任者	(所属) 大阪大学大学院人間科学研究科 (氏名) 志村 剛			
	委員数	28 人			
	開催日と主な 内容	開催日	出席者数	主な議題	
		5 / 19	18 名	遺伝子組換え実験計画書の審査について	
		7 / 14	21 名	遺伝子組換え実験計画書の審査について	
		9 / 15	21 名	遺伝子組換え実験計画書の審査について	
11 / 17		20 名	遺伝子組換え実験計画書の審査について		
	1 / 19	20 名	遺伝子組換え実験計画書の審査について		
	3 / 16	19 名	遺伝子組換え実験計画書の審査について		
	大臣確認の 件数	12 件		機関内確認 の件数	267 件
区 分 ご と の 実 験 実 施 件 数	P1レベル (P1A,P1P を含む。)	3 件	特飼・特網		0 件
	P2レベル (P2A,P2P を含む。)	0 件	その他 ()		0 件
	P3レベル (P3A,P3P を含む。)	0 件	P3レベルの組換え体の保存・譲渡の状況		
			無		
		(有の場合)	(有の場合)		
		保存 件	譲渡 件		
等 の 状 況	安全キャビネットの 点検 無	点検日	交換日		
		安全キャビネット又 は排気ダクトのフィ ルター交換 無			

(調査票 2)

状況 実験排水に係る処理	消毒・殺菌等に係る薬品名		年間使用量	
	_____		_____	
	_____		_____	
事項 廃棄物処理に関する	高圧滅菌処理の状況	使用状況	平均 0 回/週・月 (どちらかに○印)	
		使用記録の有無	無	
	実験動物の処理状況	有 有の場合 年間 約 1 0 kg		
の実施状況 教育、訓練、研修等	有	実施日	参加者数	内容
		4 / 9	6 名	遺伝子組換え実験に関する講習会
		_____	名	_____
		_____	名	_____
その他 環境安全の確保に関する事項	設備の故障及び修繕	無 有の場合()		
	実験従事者の健康診断の実施状況 有	実施日	参加者数	
		7 / 3 0	1 5 名	
		_____	名	
_____	名			
年度内に講じた環境安全の確保のための措置	有 (内容) 安全衛生管理部の定期巡視 (一般巡視 (週 1 回) 入室巡視 (月 1 回))			
環境安全の確保に関する今後の予定	有 (内容) 廃棄物処理および実験器具滅菌も含めて、高圧滅菌処理の使用記録を作成する。			

遺 伝 子 組 換 え 施 設 に 係 る 年 次 報 告

安 全 委 員 会 に 関 す る 事 項	委員長	○平成 22 年 4 月 1 日～10 月 4 日 (所属)大阪大学大学院理学研究科 (氏名)升方 久夫 ○平成 22 年 10 月 5 日～平成 23 年 3 月 31 日 (所属)大阪大学大学院医学系研究科 (氏名)藤堂 剛			
	安全主任者	(所属)大阪大学大学院医学系研究科予防環境医学専攻 遺伝医学講座(放射線基礎医学) (氏名)藤堂 剛			
	委員数	28 人			
	開催日と主な 内容	開催日	出席者数	主な議題	
		5 / 19	18 名	遺伝子組換え実験計画書の審査について	
		7 / 14	21 名	遺伝子組換え実験計画書の審査について	
		9 / 15	21 名	遺伝子組換え実験計画書の審査について	
11 / 17		20 名	遺伝子組換え実験計画書の審査について		
	1 / 19	20 名	遺伝子組換え実験計画書の審査について		
	3 / 16	19 名	遺伝子組換え実験計画書の審査について		
	大臣確認の 件数	12 件		機関内確認 の件数	267 件
区 分 ご と の 実 験 実 施 件 数	P 1 レベル (P1A,P1P を含む。)	126 件		特飼・特網	0 件
	P 2 レベル (P2A,P2P を含む。)	89 件		その他 ()	件
	P 3 レベル (P3A,P3P を含む。)	1 件	P 3 レベルの組換え体の保存・譲渡の状況		
			無		
		(有の場合)	(有の場合)		
		保存	件	譲渡	件
等 の 状 況	安全キャビネットの 点検 有	点検日 別紙参照 	安全キャビネット又 は排気ダクトのフィ ルター交換 有	交換日 平成 23 年 3 月 11 日 平成 23 年 3 月 28 日 	

(調査票 2)

状況 実験排水に係る処理	消毒・殺菌等に係る薬品名		年間使用量	
	70% ハイクロン		約 109.5 kg	
事項 廃棄物処理に関する	高圧滅菌処理の状況	使用状況	平均 4.2 回 / 週	
		使用記録の有無	無	
	実験動物の処理状況	有 有の場合 年間 約 2,700 kg		
の実施状況 教育、訓練、研修等	有	実施日	参加者数	内容
		12/2	152 名	遺伝子の取り扱いについて
		12/3	66 名	遺伝子の取り扱いについて
			名	
その他 環境安全の確保に関する事項	設備の故障及び修繕	無 有の場合()		
	実験従事者の健康診断の実施状況 有	実施日	参加者数 教職員対象の内診も実施済	
		7/1 ~ 31	296 名 (教職員対象 / 問診)	
		10/1 ~ 10/31	217 名 (学生対象 / 内診)	
		23/1/4 ~ 31		298 名 (教職員対象 / 問診)
年度内に講じた環境安全の確保のための措置	有 (内容) 安全衛生管理部の定期巡視 (1 回/週・巡回 / 1 回/月・入室してチェック)			
環境安全の確保に関する今後の予定	有 (内容) 施設の増設			

別紙

実験廃棄に係る点検等の状況（安全キャビネットの点検）

点検日	台数
H22.5.30	1
H22.6.10	1
H22.10.18	1
H22.12.27	1
H23.2.16	1
H23.3.1	2
H23.3.11	3
H23.3.25	1
H23.3.28	2

遺 伝 子 組 換 え 施 設 に 係 る 年 次 報 告

安 全 委 員 会 に 関 す る 事 項	委員長	○平成 22 年 4 月 1 日～10 月 4 日 (所属) 大阪大学大学院理学研究科 (氏名) 升方 久夫 ○平成 22 年 10 月 5 日～平成 23 年 3 月 31 日 (所属) 大阪大学大学院医学系研究科 (氏名) 藤堂 剛			
	安全主任者	(所属) 大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻 (氏名) 保仙 直毅			
	委員数	2 8 人			
	開催日と主な 内容	開催日	出席者数	主な議題	
		5 / 1 9	1 8 名	遺伝子組換え実験計画書の審査について	
		7 / 1 4	2 1 名	遺伝子組換え実験計画書の審査について	
		9 / 1 5	2 1 名	遺伝子組換え実験計画書の審査について	
1 1 / 1 7		2 0 名	遺伝子組換え実験計画書の審査について		
	1 / 1 9	2 0 名	遺伝子組換え実験計画書の審査について		
	3 / 1 6	1 9 名	遺伝子組換え実験計画書の審査について		
大臣確認の 件 数	1 2 件		機関内確認 の 件 数	2 6 7 件	
区 分 ご と の 実 験 実 施 件 数	P 1 レベル (P1A,P1P を含む。)	1 3 件	特飼・特網		0 件
	P 2 レベル (P2A,P2P を含む。)	7 件	その他 ()		0 件
	P 3 レベル (P3A,P3P を含む。)	0 件	P 3 レベルの組換え体の保存・譲渡の状況		
			無		
		(有の場合)	(有の場合)		
		保存 件	譲渡 件		
等 の 状 況	安全キャビネットの 点検 有	点検日 2 / 2 7	安全キャビネット又 は排気ダクトのフィ ルター交換		交換日
			無		

(調査票 2)

状況 実験排水に係る処理	消毒・殺菌等に係る薬品名		年間使用量	
	ハイクロン		約 1 kg	
事項 廃棄物処理に関する	高圧滅菌処理の状況	使用状況	平均 8 回/○週・月 (どちらかに○印)	
		使用記録の有無	無	
	実験動物の処理状況	有 有の場合 年間 約 3 0 3 kg(遺伝子組換え実験以外を含む)		
の実施状況 教育、訓練、研修等	有	実施日	参加者数	内容
		6 / 1 7	7 7 名	組換え DNA 実験の注意点と手続き
			名	
			名	
その他 環境安全の確保に関する事項	設備の故障及び修繕	無 有の場合()		
	実験従事者の健康診断の実施状況 有	実施日	参加者数	
		7 / 3 0	2 6 9 名	
		1 0 / 1 2 — 1 0 / 1 5	2 0 1 名	
		1 / 2 1	3 0 0 名 いずれも遺伝子組換え実験従事者以外を含む	
年度内に講じた環境安全の確保のための措置	有 (内容) 安全衛生管理部の定期巡視 (一般巡視 (週 1 回) 入室巡視 (月 1 回))			
環境安全の確保に関する今後の予定	有 (内容) 安全キャビネットについては毎年自主点検と業者による点検を可能な限り行っており、今後も継続していく予定。			

遺 伝 子 組 換 え 施 設 に 係 る 年 次 報 告

安 全 委 員 会 に 関 す る 事 項	委員長	平成 22 年 4 月 1 日～10 月 4 日 (所属) 大阪大学大学院理学研究科 (氏名) 升方 久夫 平成 22 年 10 月 5 日～平成 23 年 3 月 31 日 (所属) 大阪大学大学院医学系研究科 (氏名) 藤堂 剛 (所属) 大阪大学医学部附属病院未来医療センター			
	安全主任者	(氏名) 名井 陽			
	委員数	2 8 人			
	開催日と主な 内容	開催日	出席者数	主な議題	
		5 / 1 9	1 8 名	遺伝子組換え実験計画書の審査について	
		7 / 1 4	2 1 名	遺伝子組換え実験計画書の審査について	
		9 / 1 5	2 1 名	遺伝子組換え実験計画書の審査について	
1 1 / 1 7		2 0 名	遺伝子組換え実験計画書の審査について		
	1 / 1 9	2 0 名	遺伝子組換え実験計画書の審査について		
	3 / 1 6	1 9 名	遺伝子組換え実験計画書の審査について		
大臣確認の 件 数	1 2 件		機関内確認 の 件 数	2 6 7 件	
区 分 ご と の 実 験 実 施 件 数	P 1 レベル (P1A,P1P を含む。)	1 件	特飼・特網		0 件
	P 2 レベル (P2A,P2P を含む。)	2 件	その他 ()		0 件
	P 3 レベル (P3A,P3P を含む。)	0 件	P 3 レベルの組換え体の保存・譲渡の状況		
			無		
		(有の場合)	(有の場合)		
		保存 件	譲渡 件		
等 実 の 験 状 排 況 気 に 係 る 点 検	安全キャビネットの 点検 無	点検日 _____ _____ _____ _____	安全キャビネット又 は排気ダクトのフィ ルター交換 無	交換日 _____ _____ _____ _____	

(調査票 2)

状況 実験排水に係る処理	消毒・殺菌等に係る薬品名		年間使用量	
	次亜塩素酸ソーダ _____ _____ _____		7000kg (ただし、病院全体の使用量) _____ _____	
事項 廃棄物処理に関する	高圧滅菌処理の状況	使用状況	平均 3 回/週 月 (どちらかに○印)	
		使用記録の有無	無	
	実験動物の処理状況	無 有の場合 年間 約 _____ kg		
の実施状況 教育、訓練、研修等	有 (医学部実施分に参加)	実施日	参加者数	内容
		12/2	152 名	遺伝子の取扱いについて
		12/3	66 名	遺伝子の取扱いについて
			名	
その他 環境安全の確保に関する事項	設備の故障及び修繕	無 有の場合()		
	実験従事者の健康診断の実施状況 有	実施日	参加者数	
		7/29	44 名	
		1/20	55 名	
		名		
年度内に講じた環境安全の確保のための措置	有 (内容) 安全衛生管理部の定期巡視 (1 回/週【一般巡視】・月【入室巡視】)			
環境安全の確保に関する今後の予定	無 (内容)			

(調査票 1)

遺 伝 子 組 換 え 施 設 に 係 る 年 次 報 告

安 全 委 員 会 に 関 す る 事 項	委員長	○平成 22 年 4 月 1 日～10 月 4 日 (所属)大阪大学大学院理学研究科 (氏名)升方 久夫 ○平成 22 年 10 月 5 日～平成 23 年 3 月 31 日 (所属)大阪大学大学院医学系研究科 (氏名)藤堂 剛			
	安全主任者	(所属)大阪大学大学院歯学研究科分子病態口腔科学専攻 口腔分子感染制御学講座(口腔細菌学教室) (氏名)川端 重忠			
	委員数	28 人			
	開催日と主な 内容	開催日	出席者数	主な議題	
		5 / 19	18 名	遺伝子組換え実験計画書の審査について	
		7 / 14	21 名	遺伝子組換え実験計画書の審査について	
		9 / 15	21 名	遺伝子組換え実験計画書の審査について	
11 / 17		20 名	遺伝子組換え実験計画書の審査について		
	1 / 19	20 名	遺伝子組換え実験計画書の審査について		
	3 / 16	19 名	遺伝子組換え実験計画書の審査について		
大臣確認の 件数	12 件		機関内確認 の件数	267 件	
区 分 ご と の 実 験 実 施 件 数	P1レベル (P1A,P1Pを含む。)	40 件	特飼・特網		件
	P2レベル (P2A,P2Pを含む。)	48 件	その他 ()		件
	P3レベル (P3A,P3Pを含む。)	0 件	P3レベルの組換え体の保存・譲渡の状況		
			無		
		(有の場合)	(有の場合)		
		保存	件	譲渡	件
等 の 状 況	安全キャビネットの 点検 有	点検日	交換日		
		2010.9.14 2011.2.1 _____ _____	安全キャビネット又は排気ダクトのフィルター交換 無 _____ _____ _____ _____		

(調査票 2)

状況	実験排水に係る処理		消毒・殺菌等に係る薬品名		年間使用量	
事項	廃棄物処理に関する	高圧滅菌処理の状況	使用状況		平均 1 回/週・月 (どちらかに○印)	
			使用記録の有無		有	
		実験動物の処理状況	有 有の場合 年間 約 800.8 kg			
の実施状況	教育、訓練、研修等	有	実施日	参加者数	内容	
			4 / 13	39 名	遺伝子組換え実験教育訓練	
			6 / 28	88 名	遺伝子組換え実験教育訓練	
			7 / 27	1 名	遺伝子組換え実験教育訓練	
			11 / 9	32 名	遺伝子組換え実験教育訓練	
			DVD	42 名	遺伝子組換え実験教育訓練	
その他環境安全の確保に関する事項	設備の故障及び修繕		有 有の場合 (クリーンベンチのUVランプを交換)			
	実験従事者の健康診断の実施状況	有	実施日	参加者数		
			7/5～9	21		
			10/12～15	名		
			8/3～8/6	117	名	
			8/17～27	名		
			9/1～30	33	名	
	年度内に講じた環境安全の確保のための措置		有 (内容) 安全衛生管理部の定期巡視 (1 回/週) 及び入室巡視 (1 回/月)			
	環境安全の確保に関する今後の予定		無 (内容)			

遺 伝 子 組 換 え 施 設 に 係 る 年 次 報 告

安 全 委 員 会 に 関 す る 事 項	委員長	○平成 22 年 4 月 1 日～平成 22 年 10 月 4 日 (所属) 大阪大学大学院理学研究科 (氏名) 升方 久夫 ○平成 22 年 10 月 5 日～平成 23 年 3 月 31 日 (所属) 大阪大学大学院医学系研究科 (氏名) 藤堂 剛			
	安全主任者	(所属) 大阪大学大学院薬学研究科 (氏名) 水口 裕之			
	委員数	2 8 人			
	開催日と主な 内容	開催日	出席者数	主な議題	
		5 / 1 9	1 8 名	遺伝子組換え実験計画書の審査について	
		7 / 1 4	2 1 名	遺伝子組換え実験計画書の審査について	
		9 / 1 5	2 1 名	遺伝子組換え実験計画書の審査について	
1 1 / 1 7		2 0 名	遺伝子組換え実験計画書の審査について		
	1 / 1 9	2 0 名	遺伝子組換え実験計画書の審査について		
	3 / 1 6	1 9 名	遺伝子組換え実験計画書の審査について		
大臣確認の 件 数	1 2 件		機関内確認 の 件 数	2 6 7 件	
区 分 ご と の 実 験 実 施 件 数	P 1 レベル (P1A,P1P を含む。)	1 6 件	特飼・特網	0 件	
	P 2 レベル (P2A,P2P を含む。)	2 1 件	その他 ()	0 件	
	P 3 レベル (P3A,P3P を含む。)	0 件	P 3 レベルの組換え体の保存・譲渡の状況		
			無		
		(有の場合)	(有の場合)		
		保存 件	譲渡 件		
等 実 の 験 状 排 況 気 に 係 る 点 検	安全キャビネットの 点検 無	点検日 _____ _____ _____ _____	安全キャビネット又 は排気ダクトのフィ ルター交換 有	交換日 3 / 1 6 _____ _____ _____ _____	

(調査票 2)

状況 実験排水に係る処理	消毒・殺菌等に係る薬品名		年間使用量	
	なし			
事項 廃棄物処理に関する	高圧滅菌処理の状況	使用状況	平均 5 回/週 (どちらかに○印)	
		使用記録の有無	一部 有	
	実験動物の処理状況	有 有の場合 年間 約 1,540.3 kg		
の実施状況 教育、訓練、研修等	有	実施日 4 / 2 1 5 / 7 6 / 1 6	参加者数 285名 2名 4名	内容 1. 危険度に応じた微生物安全取扱い 2. 拡散防止措置に関する知識及び技術 3. 実施しようとする実験の危険度に関する知識 4. 事故発生の場合の措置に関する知識 5. 申請書の書き方に関する注意事項 6. 遺伝子組換え生物等の移動の際の手続き 7. 組換え体の保管に関する注意事項 8. カルタヘナ議定書についての説明
その他 環境安全の確保に関する事項	設備の故障及び修繕	有 有の場合 (故障 : オートクレーブ 修繕内容 : 表示基板およびパッキンの交換 修 繕 日 : H22.9.28)		
	実験従事者の健康診断の実施状況 有	実施日 4/1 ~ 4/30 (健診)	参加者数 250 名	
		7/1 ~ 7/31 (問診)	250 名	
		7/1 ~ 7/31 (健診)	250 名	
		1/1 ~ 1/31 (問診)	250 名	
2/1 ~ 2/25 (健診)	41 名			
年度内に講じた環境安全の確保のための措置	有 (内容) 安全衛生管理部の定期巡視 (一般巡視 (週 1 回) 入室巡視 (月 1 回))			
環境安全の確保に関する今後の予定	有 (内容) P 1 及び P 2 の実験室設置予定			

遺 伝 子 組 換 え 施 設 に 係 る 年 次 報 告

安 全 委 員 会 に 関 す る 事 項	委員長	○平成 22 年 4 月 1 日 ~ 10 月 4 日 (所属) 大阪大学大学院理学研究科 (氏名) 升方 久夫 ○平成 22 年 10 月 5 日 ~ 平成 23 年 3 月 31 日 (所属) 大阪大学大学院医学系研究科 (氏名) 藤堂 剛			
	安全主任者	(所属) 大阪大学大学院工学研究科生命先端工学専攻 (氏名) 高野 和文			
	委員数	28 人			
	開催日と主な 内容	開催日	出席者数	主な議題	
		5 / 19	18 名	遺伝子組換え実験計画書の審査について	
		7 / 14	21 名	遺伝子組換え実験計画書の審査について	
		9 / 15	21 名	遺伝子組換え実験計画書の審査について	
		11 / 17	20 名	遺伝子組換え実験計画書の審査について	
1 / 19		20 名	遺伝子組換え実験計画書の審査について		
	3 / 16	19 名	遺伝子組換え実験計画書の審査について		
大臣確認の 件数	12 件		機関内確認 の件数	267 件	
区 分 ご と の 実 験 実 施 件 数	P1レベル (P1A,P1P を含む。)	63 件	特飼・特網		件
	P2レベル (P2A,P2P を含む。)	7 件	その他 ()		件
	P3レベル (P3A,P3P を含む。)	0 件	P3レベルの組換え体の保存・譲渡の状況		
			無		
		(有の場合)	(有の場合)		
		保存 件	譲渡 件		
等 の 状 況	安全キャビネットの 点検 有	点検日	交換日		
		10 / 6	_____		
		10 / 15	_____		
		10 / 21	_____		
		3 / 17	_____		
		安全キャビネット又 は排気ダクトのフィ ルター交換 無			

(調査票 2)

状況 実験排水に係る処理	消毒・殺菌等に係る薬品名		年間使用量	
	次亜塩素酸ナトリウム		4.50	
事項 廃棄物処理に関する	高圧滅菌処理の状況	使用状況	平均 780 回/月	
		使用記録の有無	一部の研究室で有	
	実験動物の処理状況	有（遺伝子組換え動物以外も含む） 有の場合 年間 約 20.2kg		
の実施状況 教育、訓練、研修等	有	実施日	参加者数	内容
		別紙のとおり	別紙のとおり 名	別紙のとおり
その他環境安全の確保に関する事項	設備の故障及び修繕	有 有の場合（H22 年 11 月 高圧滅菌器 BS-245 修繕）		
	実験従事者の健康診断の実施状況	実施日	参加者数	
	有	6/14～18 11/15～19	403 名	
			名	
年度内に講じた環境安全の確保のための措置	有 （内容） 安全衛生管理部の一般巡視（1 回/週） 安全衛生管理部の入室巡視（1 回/月）			
環境安全の確保に関する今後の予定	無 （内容）			

教育、訓練、研修等の実施状況

実施日	参加者数	テーマ
4月12日	35	遺伝子組換え実験に係る安全講習
4月21日	30	遺伝子組換え実験に係る安全講習
4月23日	11	遺伝子組換え実験に係る安全講習
4月26日	15	遺伝子組換え実験に係る安全講習
4月28日	34	遺伝子組換え実験に係る安全講習
5月6日	9	遺伝子組換え実験に係る安全講習
5月10日	38	遺伝子組換え実験に係る安全講習
5月11日	90	遺伝子組換え実験に係る安全講習
5月12日	40	遺伝子組換え実験に係る安全講習
5月14日	5	遺伝子組換え実験に係る安全講習
5月15日	11	遺伝子組換え実験に係る安全講習
5月18日	19	遺伝子組換え実験に係る安全講習
5月20日	9	遺伝子組換え実験に係る安全講習
5月24日	5	遺伝子組換え実験に係る安全講習
5月27日	5	遺伝子組換え実験に係る安全講習
5月28日	15	遺伝子組換え実験に係る安全講習
7月21日	22	遺伝子組換え実験に係る安全講習

(調査票 1)

遺 伝 子 組 換 え 施 設 に 係 る 年 次 報 告

安 全 委 員 会 に 関 す る 事 項	委員長	○平成 22 年 4 月 1 日～10 月 4 日 (所属)大阪大学大学院理学研究科(氏名)升方 久夫 ○平成 22 年 10 月 5 日～平成 23 年 3 月 31 日 (所属)大阪大学大学院医学系研究科(氏名)藤堂 剛			
	安全主任者	(所属)大阪大学大学院情報科学研究科 (氏名)四方 哲也			
	委員数	28 人			
	開催日と主な 内容	開催日	出席者数	主な議題	
		5 / 1 9	18 名	遺伝子組換え実験計画書の審査について	
		7 / 1 4	21 名	遺伝子組換え実験計画書の審査について	
		9 / 1 5	21 名	遺伝子組換え実験計画書の審査について	
		11 / 1 7	20 名	遺伝子組換え実験計画書の審査について	
1 / 1 9		20 名	遺伝子組換え実験計画書の審査について		
	3 / 1 6	19 名	遺伝子組換え実験計画書の審査について		
大臣確認の 件 数	12 件		機関内確認 の 件 数	267 件	
区 分 ご と の 実 験 実 施 件 数	P 1 レベル (P1A,P1P を含む。)	13 件		特飼・特網	0 件
	P 2 レベル (P2A,P2P を含む。)	0 件		その他 ()	0 件
	P 3 レベル (P3A,P3P を含む。)	0 件	P 3 レベルの組換え体の保存・譲渡の状況		
			無		
		(有の場合)	(有の場合)		
		保存 件	譲渡 件		
等 の 状 況	安全キャビネットの 点検 有	点検日 10 / 5	安全キャビネット又 は排気ダクトのフィ ルター交換 無	交換日	

(調査票 2)

実験排水に係る処理状況	消毒・殺菌等に係る薬品名		年間使用量	
	_____		_____	
	_____		_____	
廃棄物処理に関する事項	高圧滅菌処理の状況	使用状況	平均 40回(週・月) (どちらかに○印)	
		使用記録の有無	無	
	実験動物の処理状況	無		
教育、訓練、研修等の実施状況	有	実施日	参加者数	内容 遺伝子組換え実験の法規制・拡散防止措置・遺伝子組換え体の保管および移動・実験を行う上での注意事項
		4/23	24名	
		9/27	45名	
			名	
その他の環境安全の確保に関する事項	設備の故障及び修繕	無		
	実験従事者の健康診断の実施状況 有	実施日	参加者数	
		9/13-9/14	4名	
		11/15-11/19	34名	
		12/7	1名	
3/2-3/4	7名			
年度内に講じた環境安全の確保のための措置	有 (内容) 安全衛生管理部の定期巡視(一般巡視(週1回)入室巡視(月1回)) 消防用設備等点検(9月)			
環境安全の確保に関する今後の予定	無			

遺 伝 子 組 換 え 施 設 に 係 る 年 次 報 告

安 全 委 員 会 に 関 す る 事 項	委員長	○平成 22 年 4 月 1 日～10 月 4 日 (所属) 大阪大学大学院理学研究科 (氏名) 升方 久夫 ○平成 22 年 10 月 5 日～平成 23 年 3 月 31 日 (所属) 大阪大学大学院医学系研究科 (氏名) 藤堂 剛			
	安全主任者	(所属) 大阪大学大学院生命機能研究科 (氏名) 濱田 博司			
	委員数	2 8 人			
	開催日と主な 内容	開催日	出席者数	主な議題	
		5 / 1 9	1 8 名	遺伝子組換え実験計画書の審査について	
		7 / 1 4	2 1 名	遺伝子組換え実験計画書の審査について	
		9 / 1 5	2 1 名	遺伝子組換え実験計画書の審査について	
1 1 / 1 7		2 0 名	遺伝子組換え実験計画書の審査について		
	1 / 1 9	2 0 名	遺伝子組換え実験計画書の審査について		
	3 / 1 6	1 9 名	遺伝子組換え実験計画書の審査について		
大臣確認の 件 数	1 2 件		機関内確認 の 件 数	2 6 7 件	
区 分 ご と の 実 験 実 施 件 数	P 1 レベル (P1A,P1P を含む。)	4 3 件	特飼・特網		0 件
	P 2 レベル (P2A,P2P を含む。)	2 2 件	その他 ()		0 件
	P 3 レベル (P3A,P3P を含む。)	1 件 微研内施設にて 実施	P 3 レベルの組換え体の保存・譲渡の状況		
			無		
		(有の場合)	(有の場合)		
		保存 件	譲渡 件		
等 の 状 況	安全キャビネットの 点検 無	点検日	交換日		
		安全キャビネット又 は排気ダクトのフィ ルター交換 無			

(調査票 2)

状況 実験 排水 に係る 処理	消毒・殺菌等に係る薬品名		年間使用量	
項 廃棄物 処理に 関する 事	高圧滅菌処理の状況	使用状況	平均 20 ~ 60 回/週・月 1 研究室あたり (どちらかに○印)	
		使用記録の有無	無	
	実験動物の処理状況	有 有の場合 年間 約 4,194 kg		
の 実 施 状 況	有	実施日 <u>4 / 12</u>	参加者数 <u>243 名</u>	内容 毒物・劇物の取り扱いについて 遺伝子組換え実験 動物実験施設の使用について 事故発生時の連絡について 放射性同位元素等取扱者 (継続) 教育訓練
そ の 他 環 境 安 全 の 確 保 に 関 する 事 項	設備の故障及び修繕	無 有の場合()		
	実験従事者の健康診断の実施状況 有	実施日 <u>6/29 ~ 7/31</u> <u>12/6 ~ 12/9</u>	参加者数 <u>243 名</u>	
	年度内に講じた環境安全の確保のための措置	有 (内容) 安全衛生管理部の定期巡視 (一般巡視 (週 1 回) 入室巡視 (月 1 回))		
	環境安全の確保に関する今後の予定	無 (内容)		

遺 伝 子 組 換 え 施 設 に 係 る 年 次 報 告

安 全 委 員 会 に 関 す る 事 項	委員長	○平成 22 年 4 月 1 日～10 月 4 日 (所属) 大阪大学大学院理学研究科 (氏名) 升方 久夫 ○平成 22 年 10 月 5 日～平成 23 年 3 月 31 日 (所属) 大阪大学大学院医学系研究科 (氏名) 藤堂 剛			
	安全主任者	(所属) 大阪大学微生物病研究所 分子細菌学分野 (氏名) 堀口 安彦			
	委員数	2 8 人			
	開催日と主な 内容	開催日	出席者数	主な議題	
		5 / 1 9	1 8 名	遺伝子組換え実験計画書の審査について	
		7 / 1 4	2 1 名	遺伝子組換え実験計画書の審査について	
		9 / 1 5	2 1 名	遺伝子組換え実験計画書の審査について	
1 1 / 1 7		2 0 名	遺伝子組換え実験計画書の審査について		
	1 / 1 9	2 0 名	遺伝子組換え実験計画書の審査について		
	3 / 1 6	1 9 名	遺伝子組換え実験計画書の審査について		
大臣確認の 件 数	1 2 件		機関内確認 の 件 数	2 6 7 件	
区 分 ご と の 実 験 実 施 件 数	P 1 レベル (P1A,P1P を含む。)	25 件	特飼・特網		0 件
	P 2 レベル (P2A,P2P を含む。)	90 件	その他 ()		0 件
	P 3 レベル (P3A,P3P を含む。)	16 件	P 3 レベルの組換え体の保存・譲渡の状況		
			有		
		(有の場合)	(有の場合)		
		保存 51 件	譲渡 5 件		
等 実 の 験 状 排 況 気 に 係 る 点 検	安全キャビネットの 点検 有	点検日 4/1.7/1 8/25.30.9/3 10/29.12/3 2/1.2/14-16.3/24	安全キャビネット又は排気ダクトのフィルター交換 有		交換日 4/1 9/16 3/29

(調査票 2)

状況 実験排水に係る処理	消毒・殺菌等に係る薬品名		年間使用量	
	<u>次亜塩素酸ソーダ</u> 		<u>約 7, 2 0 0 グラム</u> (微研・遺伝情報実験センター ・免疫学フロンティア研究センターの合算) 	
事項 廃棄物処理に関する	高圧滅菌処理の状況	使用状況	平均 <u>2 5 6 回/週</u> ・月 (どちらかに○印)	
		使用記録の有無	有 (一部の研究室)	
	実験動物の処理状況	有 有の場合 年間 約 2,250kg (微研・遺伝情報実験センターの合算)		
の実施状況 教育、訓練、研修等	有	実施日 <u>4 月 2 6 日</u> 	参加者数 <u>291 名</u> <u>名</u> <u>名</u>	内容 <u>実験を行うにあたっての心得・留意事項</u> <u>各実験に関する届出書について</u> (微研・遺伝情報実験センターの合算)
その他環境安全の確保に関する事項	設備の故障及び修繕	無 有の場合()		
	実験従事者の健康診断の実施状況 有	実施日 <u>4 月・9 月</u> 	参加者数 <u>291 名</u> (微研・遺伝情報実験センターの合算) <u>名</u> <u>名</u>	
	年度内に講じた環境安全の確保のための措置	有 (内容) 安全衛生管理部の定期巡視 (一般巡視 (週 1 回) 入室巡視 (月 1 回))		
	環境安全の確保に関する今後の予定	無 (内容)		

遺 伝 子 組 換 え 施 設 に 係 る 年 次 報 告

安 全 委 員 会 に 関 す る 事 項	委員長	○平成 22 年 4 月 1 日～10 月 4 日 (所属) 大阪大学大学院理学研究科 (氏名) 升方 久夫 ○平成 22 年 10 月 5 日～平成 23 年 3 月 31 日 (所属) 大阪大学大学院医学系研究科 (氏名) 藤堂 剛			
	安全主任者	(所属) 大阪大学微生物病研究所 分子細菌学分野 (氏名) 堀口 安彦			
	委員数	2 8 人			
	開催日と主な 内容	開催日	出席者数	主な議題	
		5 / 1 9	1 8 名	遺伝子組換え実験計画書の審査について	
		7 / 1 4	2 1 名	遺伝子組換え実験計画書の審査について	
		9 / 1 5	2 1 名	遺伝子組換え実験計画書の審査について	
1 1 / 1 7		2 0 名	遺伝子組換え実験計画書の審査について		
	1 / 1 9	2 0 名	遺伝子組換え実験計画書の審査について		
	3 / 1 6	1 9 名	遺伝子組換え実験計画書の審査について		
大臣確認の 件 数	1 2 件		機関内確認 の 件 数	2 6 7 件	
区 分 ご と の 実 験 実 施 件 数	P 1 レベル (P1A,P1P を含む。)	0 件	特飼・特網		0 件
	P 2 レベル (P2A,P2P を含む。)	1 件	その他 ()		0 件
	P 3 レベル (P3A,P3P を含む。)	0 件	P 3 レベルの組換え体の保存・譲渡の状況		
			無		
		(有の場合)	(有の場合)		
		保存 件	譲渡 件		
等 実 の 験 状 排 況 気 に 係 る 点 検	安全キャビネットの 点検 無	点検日 _____ _____ _____ _____	安全キャビネット又 は排気ダクトのフィ ルター交換 無	交換日 _____ _____ _____ _____	

(調査票 2)

状況 実験排水に係る処理	消毒・殺菌等に係る薬品名		年間使用量	
	<u>次亜塩素酸ソーダ</u> 		<u>約 7, 2 0 0 グラム</u> (微研・遺伝情報実験センター ・免疫学フロンティア研究センターの合算) 	
事項 廃棄物処理に関する	高圧滅菌処理の状況	使用状況	平均 <u>2 回/週・月</u> (どちらかに○印)	
		使用記録の有無	無	
	実験動物の処理状況	有 有の場合 年間 約 2,250kg (微研・遺伝情報実験センターの合算)		
の実施状況 教育、訓練、研修等	有	実施日	参加者数	内容
		<u>4 月 2 6 日</u> 	<u>291 名</u> <u>名</u> <u>名</u>	<u>実験を行うにあたっての心得・留意事項</u> <u>各実験に関する届出書について</u> (微研・遺伝情報実験センターの合算)
その他環境安全の確保に関する事項	設備の故障及び修繕	無 有の場合()		
	実験従事者の健康診断の実施状況	実施日	参加者数	
	有	<u>4 月・9 月</u> 	<u>291 名</u> (微研・遺伝情報実験センターの合算) <u>名</u> <u>名</u>	
		年度内に講じた環境安全の確保のための措置	有 (内容) 安全衛生管理部の定期巡視 (一般巡視 (週 1 回) 入室巡視 (月 1 回))	
環境安全の確保に関する今後の予定	無 (内容)			

遺 伝 子 組 換 え 施 設 に 係 る 年 次 報 告

安 全 委 員 会 に 関 す る 事 項	委員長	○平成 22 年 4 月 1 日 ~ 10 月 4 日 (所属) 大阪大学大学院理学研究科 (氏名) 升方 久夫 ○平成 22 年 10 月 5 日 ~ 平成 23 年 3 月 31 日 (所属) 大阪大学大学院医学系研究科 (氏名) 藤堂 剛			
	安全主任者	(所属) 大阪大学蛋白質研究所 (氏名) 篠原 彰			
	委員数	28 人			
	開催日と主な 内容	開催日	出席者数	主な議題	
		5 / 19	18 名	遺伝子組換え実験計画書の審査について	
		7 / 14	21 名	遺伝子組換え実験計画書の審査について	
		9 / 15	21 名	遺伝子組換え実験計画書の審査について	
11 / 17		20 名	遺伝子組換え実験計画書の審査について		
	1 / 19	20 名	遺伝子組換え実験計画書の審査について		
	3 / 16	19 名	遺伝子組換え実験計画書の審査について		
	大臣確認の 件数	12 件		機関内確認 の件数	267 件
区 分 ご と の 実 験 実 施 件 数	P1レベル (P1A,P1Pを含む。)	26 件		特飼・特網	0 件
	P2レベル (P2A,P2Pを含む。)	6 件		その他 ()	0 件
	P3レベル (P3A,P3Pを含む。)	0 件	P3レベルの組換え体の保存・譲渡の状況		
			無		
		(有の場合)	(有の場合)		
		保存	件	譲渡	件
等 の 状 況	安全キャビネットの 点検 無	点検日 _____ _____ _____ _____	安全キャビネット又 は排気ダクトのフィ ルター交換 無	交換日 _____ _____ _____ _____	

(調査票 2)

状況 実験排水に係る処理	消毒・殺菌等に係る薬品名		年間使用量	
	無		無	
事項 廃棄物処理に関する	高圧滅菌処理の状況	使用状況	平均 30 回/週	
		使用記録の有無	無	
	実験動物の処理状況	有 有の場合 年間 約 208 kg		
の実施状況 教育、訓練、研修等	有	実施日	参加者数	内容
		H22.5.10	188 名	遺伝子組換えの安全の手引き
			名	
			名	
その他 環境安全の確保に関する事項	設備の故障及び修繕	無 有の場合()		
	実験従事者の健康診断の実施状況 有	実施日	参加者数	
		H22.6.29～7.30	121 名 (職員定期健康診断)	
		H22.7.30	151 名 (特殊業務・自覚問診1回目)	
		H23.1.21	187 名 (特殊業務・自覚問診2回目)	
		67 名 (特殊業務健康診断)		
年度内に講じた環境安全の確保のための措置	有 (内容) 安全衛生管理部の定期巡視 (一般巡視(週1回) 入室巡視(月1回))			
環境安全の確保に関する今後の予定	無 (内容)			

遺 伝 子 組 換 え 施 設 に 係 る 年 次 報 告

安 全 委 員 会 に 関 す る 事 項	委員長	○平成 2 2 年 4 月 1 日 ~ 1 0 月 4 日 (所属) 大阪大学大学院理学研究科 (氏名) 升方 久夫 ○平成 2 2 年 1 0 月 5 日 ~ 平成 2 3 年 3 月 3 1 日 (所属) 大阪大学大学院医学系研究科 (氏名) 藤堂 剛			
	安全主任者	(所属) 大阪大学ラジオアイソトープ総合センター (氏名) 清水 喜久雄			
	委員数	2 8 人			
	開催日と主な 内容	開催日	出席者数	主な議題	
		5 / 1 9	1 8 名	遺伝子組換え実験計画書の審査について	
		7 / 1 4	2 1 名	遺伝子組換え実験計画書の審査について	
		9 / 1 5	2 1 名	遺伝子組換え実験計画書の審査について	
1 1 / 1 7		2 0 名	遺伝子組換え実験計画書の審査について		
	1 / 1 9	2 0 名	遺伝子組換え実験計画書の審査について		
	3 / 1 6	1 9 名	遺伝子組換え実験計画書の審査について		
大臣確認の 件 数	1 2 件		機関内確認 の 件 数	2 6 7 件	
区 分 ご と の 実 験 実 施 件 数	P 1 レベル (P1A,P1P を含む。)	1 件	特飼・特網		件
	P 2 レベル (P2A,P2P を含む。)	0 件	その他 ()		件
	P 3 レベル (P3A,P3P を含む。)	0 件	P 3 レベルの組換え体の保存・譲渡の状況		
			無		
		(有の場合)	(有の場合)		
		保存 件	譲渡 件		
等 の 状 況	安全キャビネットの 点検 無	点検日 _____ _____ _____ _____	安全キャビネット又 は排気ダクトのフィ ルター交換 無	交換日 _____ _____ _____ _____	

(調査票 2)

状況 実験排水に係る処理	消毒・殺菌等に係る薬品名		年間使用量	
	_____		_____	
	_____		_____	
事項 廃棄物処理に関する	高圧滅菌処理の状況	使用状況	平均 1 回/週 (どちらかに ○ 印)	
		使用記録の有無	無	
	実験動物の処理状況	無 有の場合 年間 約 _____ kg		
の実施状況 教育、訓練、研修等	有	実施日	参加者数	内容
		4 / 3 0	1 名	遺伝子組換え実験に係る安全講習
		_____	名	_____
		_____	名	_____
その他環境安全の確保に関する事項	設備の故障及び修繕	無 有の場合(_____)		
	実験従事者の健康診断の実施状況	実施日	参加者数	
	有	6/14 ~ 18 11/15 ~ 19 _____	1 名 _____ 名	
	年度内に講じた環境安全の確保のための措置	有 (内容) 安全衛生管理部の一般巡視 (1 回/週) 安全衛生管理部の入室巡視 (1 回/月)		
	環境安全の確保に関する今後の予定	無 (内容)		

遺 伝 子 組 換 え 施 設 に 係 る 年 次 報 告

安 全 委 員 会 に 関 す る 事 項	委員長	○平成 2 2 年 4 月 1 日 ~ 1 0 月 4 日 (所属) 大阪大学大学院理学研究科 (氏名) 升方 久夫 ○平成 2 2 年 1 0 月 5 日 ~ 平成 2 3 年 3 月 3 1 日 (所属) 大阪大学大学院医学系研究科 (氏名) 藤堂 剛			
	安全主任者	(所属) 大阪大学生物工学交流センター (氏名) 仁平 卓也			
	委員数	2 8 人			
	開催日と主な 内容	開催日	出席者数	主な議題	
		5 / 1 9	1 8 名	遺伝子組換え実験計画書の審査について	
		7 / 1 4	2 1 名	遺伝子組換え実験計画書の審査について	
		9 / 1 5	2 1 名	遺伝子組換え実験計画書の審査について	
1 1 / 1 7		2 0 名	遺伝子組換え実験計画書の審査について		
	1 / 1 9	2 0 名	遺伝子組換え実験計画書の審査について		
	3 / 1 6	1 9 名	遺伝子組換え実験計画書の審査について		
大臣確認の 件 数	1 2 件		機関内確認 の 件 数	2 6 7 件	
区 分 ご と の 実 験 実 施 件 数	P 1 レベル (P1A,P1P を含む。)	1 7 件	特飼・特網		件
	P 2 レベル (P2A,P2P を含む。)	0 件	その他 ()		件
	P 3 レベル (P3A,P3P を含む。)	0 件	P 3 レベルの組換え体の保存・譲渡の状況		
			無		
		(有の場合)	(有の場合)		
		保存 件	譲渡 件		
等 の 状 況	安全キャビネットの 点検 無	点検日	交換日		
		_____	_____		
		_____	_____		
		_____	_____		
		_____	_____		
		安全キャビネット又 は排気ダクトのフィ ルター交換 無			

(調査票 2)

状況 実験排水に係る処理	消毒・殺菌等に係る薬品名		年間使用量	
	_____		_____	
	_____		_____	
事項 廃棄物処理に関する	高圧滅菌処理の状況	使用状況	平均 10 回/週	
		使用記録の有無	無	
	実験動物の処理状況	無 有の場合 年間 約 _____ kg		
の実施状況 教育、訓練、研修等	有	実施日	参加者数	内容
		5 / 2 6	37 名	遺伝子組換え実験に係る安全講習
		_____	_____ 名	_____
		_____	_____ 名	_____
その他環境安全の確保に関する事項	設備の故障及び修繕	無 有の場合(_____)		
	実験従事者の健康診断の実施状況 有	実施日	参加者数	
		6/14 ~ 18 11/15 ~ 19	48 名	
		_____	_____ 名	
年度内に講じた環境安全の確保のための措置		有 (内容) 安全衛生管理部の一般巡視 (1 回/週) 安全衛生管理部の入室巡視 (1 回/月)		
環境安全の確保に関する今後の予定		無 (内容)		

遺 伝 子 組 換 え 施 設 に 係 る 年 次 報 告

安 全 委 員 会 に 関 す る 事 項	委員長	○平成 22 年 4 月 1 日～10 月 4 日 (所属) 大阪大学大学院理学研究科 (氏名) 升方 久夫 ○平成 22 年 10 月 5 日～平成 23 年 3 月 31 日 (所属) 大阪大学大学院医学系研究科 (氏名) 藤堂 剛			
	安全主任者	(所属) 大阪大学先端科学イノベーションセンター (氏名) 竹田 潤二			
	委員数	2 8 人			
	開催日と主な 内容	開催日	出席者数	主な議題	
		5 / 1 9	1 8 名	遺伝子組換え実験計画書の審査について	
		7 / 1 4	2 1 名	遺伝子組換え実験計画書の審査について	
		9 / 1 5	2 1 名	遺伝子組換え実験計画書の審査について	
1 1 / 1 7		2 0 名	遺伝子組換え実験計画書の審査について		
1 / 1 9		2 0 名	遺伝子組換え実験計画書の審査について		
	3 / 1 6	1 9 名	遺伝子組換え実験計画書の審査について		
大臣確認の 件 数	1 2 件		機関内確認 の 件 数	2 6 7 件	
区 分 ご と の 実 験 実 施 件 数	P 1 レベル (P1A,P1P を含む。)	4 件	特飼・特網		件
	P 2 レベル (P2A,P2P を含む。)	1 件	その他 ()		件
	P 3 レベル (P3A,P3P を含む。)	0 件	P 3 レベルの組換え体の保存・譲渡の状況		
			無		
		(有の場合)	(有の場合)		
		保存 件	譲渡 件		
等 の 状 況	安全キャビネットの 点検 無	点検日	交換日		
		安全キャビネット又 は排気ダクトのフィ ルター交換 無			

(調査票 2)

状況 実験排水に係る処理	消毒・殺菌等に係る薬品名		年間使用量	
	次亜塩素酸ナトリウム		16.8 k g	
事項 廃棄物処理に関する	高圧滅菌処理の状況	使用状況	平均 6 回/週・月 (どちらかに○印)	
		使用記録の有無	無	
	実験動物の処理状況	無		
の実施状況 教育、訓練、研修等	有	実施日	参加者数	内容
		5 / 2 8	6 名	遺伝子組換え実験全般
			名	
			名	
その他環境安全の確保に関する事項	設備の故障及び修繕	無		
	実験従事者の健康診断の実施状況	実施日	参加者数	
		7/1 ~ 31	6 名 (オープンラボ施設に関しては 各所属部局で実施)	
			名	
	年度内に講じた環境安全の確保のための措置	有 (内容) 安全衛生管理部の定期巡視 (一般巡視 1 回/週、入室巡視 1 回/月)		
環境安全の確保に関する今後の予定	無			

遺 伝 子 組 換 え 施 設 に 係 る 年 次 報 告

安 全 委 員 会 に 関 す る 事 項	委員長	○平成 22 年 4 月 1 日～平成 22 年 10 月 4 日 (所属) 大阪大学大学院理学研究科 (氏名) 升方 久夫 ○平成 22 年 10 月 5 日～平成 23 年 3 月 31 日 (所属) 大阪大学大学院医学系研究科 (氏名) 藤堂 剛			
	安全主任者	(所属) 大阪大学免疫学フロンティア研究センター (氏名) 荒瀬 尚			
	委員数	28 人			
	開催日と主な 内容	開催日	出席者数	主な議題	
		5 / 19	18 名	遺伝子組換え実験計画書の審査について	
		7 / 14	21 名	遺伝子組換え実験計画書の審査について	
		9 / 15	21 名	遺伝子組換え実験計画書の審査について	
11 / 17		20 名	遺伝子組換え実験計画書の審査について		
	1 / 19	20 名	遺伝子組換え実験計画書の審査について		
	3 / 16	19 名	遺伝子組換え実験計画書の審査について		
	大臣確認の 件数	12 件		機関内確認 の件数	267 件
区 分 ご と の 実 験 実 施 件 数	P1レベル (P1A,P1P を含む。)	5 件	特飼・特網		件
	P2レベル (P2A,P2P を含む。)	10 件	その他 ()		件
	P3レベル (P3A,P3P を含む。)	0 件	P3レベルの組換え体の保存・譲渡の状況		
			無		
		(有の場合)	(有の場合)		
		保存	件	譲渡	件
等 の 状 況	安全キャビネットの 点検 無	点検日	安全キャビネット又 は排気ダクトのフィ ルター交換		交換日
		_____	無		_____
		_____			_____
		_____			_____
		_____			_____

(調査票 2)

状況 実験排水に係る処理	消毒・殺菌等に係る薬品名		年間使用量	
	微生物病研究所に含めて回答			
事項 廃棄物処理に関する	高圧滅菌処理の状況	使用状況	平均 4 回/週 (どちらかに○印)	
		使用記録の有無	無	
	実験動物の処理状況	有 有の場合 年間 約 1,150 kg		
の実施状況 教育、訓練、研修等	有	実施日	参加者数	内容
		4/26	31 名	微生物病研究所で実施された
			名	講習会に参加
			名	
その他 環境安全の確保に関する事項	設備の故障及び修繕	無 有の場合()		
	実験従事者の健康診断の実施状況 有	実施日	参加者数	
		4月, 7月	61 名	
			名	
		名		
	年度内に講じた環境安全の確保のための措置	有 (内容) 安全衛生管理部の定期巡視 (一般巡視 (週 1 回) 入室巡視 (月 1 回))		
	環境安全の確保に関する今後の予定	有 (内容) 外国人研究者のための英語による教育オリエンテーションの実施		

遺 伝 子 組 換 え 施 設 に 係 る 年 次 報 告

安 全 委 員 会 に 関 す る 事 項	委員長	○平成 22 年 4 月 1 日～10 月 4 日 (所属) 大阪大学大学院理学研究科 (氏名) 升方 久夫 ○平成 22 年 10 月 5 日～平成 23 年 3 月 31 日 (所属) 大阪大学大学院医学系研究科 (氏名) 藤堂 剛			
	安全主任者	(所属) 大阪大学蛋白質研究所 (氏名) 関口 清俊			
	委員数	2 8 人			
	開催日と主な 内容	開催日	出席者数	主な議題	
		5 / 1 9	1 8 名	遺伝子組換え実験計画書の審査について	
		7 / 1 4	2 1 名	遺伝子組換え実験計画書の審査について	
		9 / 1 5	2 1 名	遺伝子組換え実験計画書の審査について	
1 1 / 1 7		2 0 名	遺伝子組換え実験計画書の審査について		
1 / 1 9		2 0 名	遺伝子組換え実験計画書の審査について		
	3 / 1 6	1 9 名	遺伝子組換え実験計画書の審査について		
大臣確認の 件 数	1 2 件		機関内確認 の 件 数	2 6 7 件	
区 分 ご と の 実 験 実 施 件 数	P 1 レベル (P1A,P1P を含む。)	2 8 件	特飼・特網		0 件
	P 2 レベル (P2A,P2P を含む。)	0 件	その他 ()		0 件
	P 3 レベル (P3A,P3P を含む。)	0 件	P 3 レベルの組換え体の保存・譲渡の状況		
			無		
		(有の場合)	(有の場合)		
		保存 件	譲渡 件		
等 実 の 験 状 排 況 気 に 係 る 点 検	安全キャビネットの 点検 有	点検日 H22.11.17～18 _____ _____ _____	安全キャビネット又 は排気ダクトのフィ ルター交換 無		交換日 _____ _____ _____ _____

(調査票 2)

状況 実験排水に係る処理状況	消毒・殺菌等に係る薬品名		年間使用量	
	次亜塩素酸ナトリウム		2,000ℓ	
	中和苛性ソーダ		75ℓ	
	中和硫酸		75ℓ	
事項 廃棄物処理に関する	高圧滅菌処理の状況	使用状況	平均 6 回/週 (どちらかに○印)	
		使用記録の有無	無	
	実験動物の処理状況	無 有の場合 年間 約 kg		
の実施状況 教育、訓練、研修等	有	実施日	参加者数	内容
		H22.5.10	188名	遺伝子組換えの安全の手引き
			名	(蛋白研本館と合同開催)
			名	
その他 環境安全の確保に関する事項	設備の故障及び修繕	無 有の場合()		
	実験従事者の健康診断の実施状況 有	実施日	参加者数	
		H22.6.29~7.30	9名 (職員定期健康診断)	
		H22.7.30	10名 (特殊業務・自覚問診1回目)	
		H23.1.21	12名 (特殊業務・自覚問診1回目)	
		H23.1.17~21 1名 (特殊業務健康診断)		
	年度内に講じた環境安全の確保のための措置	有 (内容) 安全衛生管理部の定期巡視(入室巡視 1回/月)		
環境安全の確保に関する今後の予定	有 (内容) O L A B B 独自の災害時における防災・消防訓練の検討			